

# BEAUTY STREAM

# BEAUTY STREAM

SEASON STYLE BOOK 10



*Comfortably Chic*

S/S 2020  
シックなヘアで心地よく、  
新しい私の扉が開く

SHISEIDO  
PROFESSIONAL

10

S/S 2020 COLLECTION SEASON STYLE BOOK

資生堂プロフェッショナル株式会社 ヘア技術センター ☎0120-785-466 (10時~18時/土・日・祝日を除く)  
<http://www.shiseido-professional.com> [D0185]



# Comfortably Chic

アマゾンの森林火災や猛暑、巨大台風といった深刻な気候変動について関心が深まった昨今。

そんな時代背景を汲んで、ランウェイには“持続可能”なアディチュードを表明する、レス・イズ・モアなスタイルがずらり。

いわば、旬なミニマリズムとはシンプルさと、個性を語るツイストを効かせた快適なシックさが春夏のコード。

新しい“タグ”を手に入れて、オリジナルのロールモデルを発信しよう。

スリーキーウェーブショートボブ

## Sleekly Wave Short Bob

どこか懐かしくて、新しい、アクティブで粋なショートボブ

オンザ眉のワイドバングに、後頭部に丸みを出したショートレイヤー。レザーカットで動きを出し、顔まわりなど肌を見せることで清潔感がアップする。毛先の曲線的なラインがモダン。ベースは自毛の色を生かし、両サイドの内側にのみアクアマットをイン。さりげない動きにより、見え隠れするカラーを楽しむ。

POWDER  
BLEACH

A M

# より豊かな未来のために！ 世界のアクティビストたち

気候変動やセクシャリティへの意識が深まり、今やセレブリティのみならず、誰もが声をあげ、SNSでアクションを起こすことが可能に。そんな時代の最先端に行く、フレッシュな活動家にフォーカス。モデルのナオミ・シマダほか、ミレニアル世代のリーダーが思い描く未来とは？



Naomi Shimada

Photo:©AFLO

## 若手活動家の瞳に映る、 明るい未来

アクティビスト・ムーブメントと言えば、2017年に起こった#MeToo運動が最も印象的だったが、近年、SNSをプラットフォームにした若手活動家の動きが活発化。SNSの身近さと速度を生かして、環境問題やLGBTQ+など、若い世代が積極的にカンパセーションに参加するようになった。もちろん、ネガティブなオーディエンスも存在し、SNSで見えるものは誰かのフィルターを通して編集されているということをお忘れではない。が、その特性を武器に私たちの未来を、よりよい方向へ導く先駆者たちがいる。

例えば、カラフルなスタイルと笑顔がアイコンのモデル、ナオミ・シマダがそのひとり。NYとロンドンを行き来する彼女は、豊かなボディラインを生かし、周りと比較しない、ありのままの自分を愛する大切さを世界へ発信し続ける。10代からモデルをしていた彼女は、かつては痩せることだけを考え、自分の幸せを置き去りにしてしまった。今は、心と体の声に耳を傾け、食事や運動を楽しむなど、自分と向き合う大切さを主張している。これまで「痩せていることだけが美しい」とされたファッション界の美の定義を打ち破り、新たな価値観を提示しただけでなく、Instagramに代表されるSNSの闇についても言及。ジャーナリストのサラ・ラファエルとともに出版したエッセイ『Mixed Feelings』では、自分に合ったソーシャルメディアとの距離の保ち方を見つけることの重要性を綴ったことも話題に。

また、17歳の頃からInstagramを通じてムーブメントを起こしているZ世代のエリザベス・ファレルも見逃せない。高校の授業で観た、氷河融解に関するドキュメンタリー映画に触発され、DIYの洋服を販売し、地球温暖化の危機を訴えている。明るい未来のために奮起する、ユースの活躍を次のページでさらに深掘りしよう。

## 見逃せないネクスト・リーダー

環境問題やジェンダーイシューの分野を牽引する若手リーダーたちを、いま一度おさらい。



Elizabeth Farrell  
エリザベス・ファレル

「グレーシャー・ガール」の愛称で知られる環境活動家。17歳の頃、地球温暖化の影響で氷河が解けてなくなっていることに興味をもち、Instagramで活動を開始。「Remember The Glaciers」や「Appreciate your local WILD」といったスローガンを刺繍したDIYの洋服を制作・販売し、同世代から反響を呼ぶ。

Photo:©Courtesy of Elizabeth Farrell

Céline Semaan  
セリーヌ・セマーン

レバノン出身カナダ在住のファッションアクティビスト。サスティナビリティファッションの在り方を追求するブランド、Slow Factoryを2012年に設立。サイエンティスト、デザイナー、活動家が、ファッションに関連した社会問題のサミットを開催するために、非営利団体、The Library Study Hallを2018年より始動。



Photo:©Diely Carter for Slow Factory

Munroe Bergdorf  
マンロー・バーグドルフ

イギリスのトランスジェンダーモデル、ジェンダー活動家。美容のキャンペーンや、労働党のLGBTQ+のアドバイザーに就任するが、彼女の活動や発言を問題視するアンチの勢力でポジションを辞任。2019年ブライトン大学から、トランスジェンダーの権利を主張する彼女の功績を讃え、名誉博士学位が贈呈された。



Kenya Kinski Jones  
ゲニア・キンスキー・ジョーンズ

アメリカのモデル、アニマルライツ活動家。ジャズミュージシャンの、クインシー・ジョーンズとドイツ女優のナスターシャ・キンスキーの娘。非営利の動物保護団体、Last Chance for Animalsのキャンペーンに登場するなど、SNSを通じてアニマルライツと環境問題に関するポストを積極的に行う。



Mykki Blanco  
ミッキー・ブランコ

アメリカのトランスジェンダーラッパー、ジェンダーアクティビスト。クイア・ラップシーンのキーパーソンのひとり。ラップ、ポエム、アートを通じてLGBTQ+ムーブメントを牽引する。2019年にマドンナの楽曲「ダーク・バレエ」のMVでジャンヌ・ダルク役として出演。ビデオの最後に、彼が贈ったメッセージが話題に。



Photo:©AFLO

# WOMENSWEAR TRENDS FROM RUNWAY

## サステナブルな意識を高め、自然へ賛歌を送る 2020年春夏ウィメンズウェアトレンドレポート

関心が高まるサステナビリティが最大のキーワード。その分野でモード界を牽引するステラ・マッカートニーを筆頭に、環境負荷の少ない素材の開発やアップサイクルに多くのブランドが取り組んでいる。自然を見つめ直すべく、動植物のモチーフや天然素材、温もりのある手仕事も目立った。トレンドアイテムは70年代風のデニムやショート丈のパンツなど。



1. **Nature**  
自然のモチーフが目立った中、ヴァレンティノではチュールライクなドレスにジャングルのようなプリントが、蛍光色がポイント。

2. **Sustainable**  
ステラ・マッカートニーは今季全売上の75%をサステナブルな素材で構成。再生ポリエステルやナイロン、オーガニックコットンなどを使用している。

3. **Craft**  
繊細なレースをはじめ、手仕事を感じさせるディテールも多い。掲げられている女性像は、ソフトで自然な佇まい。

4. **'70s Denim**  
先シーズンに引き続きフランスのブルジョワジーを表現したセリーヌを筆頭に、70年代の風も吹いている。フレアデニムはぜひ手に入れたい。

5. **Lingerie**  
「ダイバーシティ」も大きなトピックのひとつ。既成の概念にとらわれない自由な性の表現として、グッチはレースを用いたスリッパドレスを発表。

6. **Bermuda Shorts**  
今季はショート丈のパンツが席卷。特にバミュエダショーツが多く見られた。サンローランのフィナーレを飾ったスパンコールのスーツにも膝丈のパンツが。

# MENSWEAR TRENDS FROM RUNWAY

## ジェンダーニュートラルがますます加速する メンズウェアの潮流を追う

ファッションにおける性差はどんどん曖昧になり、フェミニンな中間色やシアーな素材が前面に打ち出され、それぞれのエレガンスを追求。オーバーサイズのシルエットといったストリート発祥のスタイルは定番的な存在へ。スケーターブランドやアーティストと組んで話題を呼んだコラボレーションも今や当たり前となっている。



1. **Neutral Color**  
今季は春らしく優しい中間色が鍵。ルイ・ヴィトンではオーバーサイズのバステルカラーのアイテムをレイヤードしている。

2. **Sheer**  
かつて女性向け、とされていた素材も関係なし。サンローランでは70年代のロックスターのような佇まいでセクシーな透ける素材を多用している。

3. **Collaboration**  
驚きのコラボレーションは今季も。ディオールはリモワとのカプセルコレクションを発表。アルミニウムで装飾したバッグを展開している。

4. **Marine**  
メンズウェアの定番、ミリタリーからセーラーカラーがピックアップされている。子供が思い描くような夢の世界を表現したロエベにも登場。

5. **Pin Stripes**  
セリーヌではクラシックなピンストライプのスーツがトップを飾った。輝く装飾を施し、細身のシルエットで70年代風にするのがエディ流。

6. **Rugby Shirts**  
つねにイギリスの歴史を参照するバーバリーは自国発祥のラグーシャツを発表。オーバーサイズにして若い世代に親和性を持たせている。

S/S 2020

# BEST BEAUTY LOOKS FROM RUNWAY

## 2020年春夏はアイメイクのアイデアが豊富にラインナップ

今季ポイントを置きたいのは断然アイメイク。ボリュームのある付けまつ毛や光り輝くクリスタル、鮮やかなネオンカラーを用いた大胆なアイデアから、眉の位置をずらしたり、長さを伸ばしたりするちょっとした違和感を生み出すテクニック、70年代を思わせるアイコンックなスモーキーアイまで豊富にラインナップしている。その他、肌をとことん整えてまるでノーメイクのように見せるメイクや、美容整形を彷彿させる特殊メイクも。

### Lash Play

Marc Jacobs



下まぶたにも長短メリハリのある付けまつ毛を用いてアメリカの女優・歌手であるドリス・デイのようなぱっちりとした目を表現。

### Sparkle Eyes

Valentino



光り輝くゴールドのアイシャドウを塗り、さらにクリスタルをちりばめている。ナチュラルに仕上げた肌からより目もとを引き立たせる。

### Neon Eyes

Versace



ボリュームを持たせたまつ毛の端正なメイクに、オレンジ、ピンク、グリーンといった目の覚めるような蛍光色をラフにまぶたにペイント。

### Too Natural

Burberry



ページュをメインにグレーや白がキーカラーだったバーバリー。モデルに合わせて入念に肌を作り上げており、ノーメイクのような印象。

S/S 2020

# BEST HAIR LOOKS FROM RUNWAY

## ちょっとした変化をつけてジェンダーニュートラルに

服やメイクにインパクトを持たせても、ヘアはナチュラルに仕上げるのがこのところの主流。仰々しいスタイルを築き上げるというよりは、編み込みをしたり、フェザーやペイントで色を差してちょっとした変化をつけるのが気分だ。メンズでは、花がモチーフのヘアアクセサリを用いたり、ロングヘアでフェミニンな印象のモデルも人気。服と同様に引き続き男女の枠を飛び越える波が押し寄せている。

### Feather

Dries Van Noten



クリスチャン・ラクロワと共に色柄溢れるパワフルなコレクションを発表したドリス・ヴァン・ノッテンは、服に使用したフェザーをヘアにも。

### Effortless Chic

Bottega Veneta



ソフトでリラックスした、リアリティのあるコレクションを展開している新生ボッテガ・ヴェネタ。ヘアも何気ない、無造作な仕上がり。

### Braid Up

Dior



花々に愛情を注いだクリスチャン・ディオールは妹に着想を得た今季はヘルシーなヘアメイク。センターの分け目部分から編み込んでいる。

### Highlights

Moschino



ピカソの作品から着想を得たモスキーノ。きちんとまとめたヘアの上に鮮やかな色をラフにペイントしてアーティスティックに。

### Out-of-place Eyebrows

Prada



眉を消し、漆黒のアイベンシルでまぶたに勢いよく太いラインを引いている。眉尻にまで至っており、まるで眉を下にずらしたかのよう。

### Black Eyeliner

Celine



ボヘミアンの要素も取り入れたセリーヌは、60~70年代に見られた目を黒く囲むアイメイク。強い意志と共に、アンニュイさも感じさせる。

### Long Eyebrows

Haider Ackermann



ハイダー・アッカーマンはシャープでエレガントなルックに対比させ、アイブロウを極端に長く描きちょっとした違和感を生み出している。

### Special Effects

Balenciaga



さまざまな職業のモデルを起用し、美の基準を問いかけたバレンシアガ。部分的に特殊メイクを施して唇やお骨を強調し、美容整形を彷彿させた。

### Retro Hair

Louis Vuitton



ルイ・ヴィトンが参照したのは19世紀末~20世紀初頭のパリが繁栄した華やかな「ベル・エポック」。ヘアにもレトロなムードが漂う。

### Parted in the Middle

Dior



ディオールはニュートラルカラーのクリーンなルックに合わせて、ナチュラルなメイクとびつたりとしたセンター分けのヘア。

### Bobbed

Celine



セリーヌはテイラードスタイルに70年代のロックミュージシャンを思わせるボブヘアを合わせた。繊細で、中性的な印象が強い。

### Hair Accessory

Loewe



かわいらしさのある服に、花をモチーフにしたようなヘアアクセサリが用いられた。優しさに溢れたジェンダーニュートラルな世界観。



自在なフォルムで快適さと軽さを備えた、現代のフェミニンスタイル

## エアリーコンフォートマッシュ **Airy Comfort Mash**

長めのバングで奥ゆかしいマッシュに仕上げたショートボブ。顔まわりのレイヤーに、ピンクバイオレットのカラーでフェミニンさを味付けしている。スタイリングはワックスをもみ込んで、軽く毛先が動くように。手ぐしでさっと毛流れがつくれ、顔に髪がかからない快適さを追求した現代的なスタイル。

WHITE  
SILVER

LG

EBV

AG

PINK



深いバイオレットカラーが軽やかさの中に、凛とした雰囲気演出

## **Modern Elegant Short** モダンエレガントショート

顔まわりに重さを残し、サイドは内側だけ短くディスコネクションカットしたショートボブ。全体は暗めのライラックグレイジュをベースに、フロントのセンターから淡いラベンダーグレイでカラーリング。同系色の濃淡に高級感が。少量のオイルとクリームで軽さを意識して。快適さと品格を兼ね備えた個性が光る。

POWER  
BLEACH

WHITE  
PURPLE

LG

ICE  
LAVENDER

ICE  
SILVER



スパイスの効いたカラーとワイルドなカットが、大胆なアティチュードを引き出す

## ダイナミックハイレイヤー **Dynamic High Layer**

顔まわりにハイレイヤーを入れ、さらにストロークカットで細かい束感を演出。カラーは、カッパー系を縦のグラデーションで入れ、顔まわりの彩度を上げることで、顔映りが良くなる効果をプラス。自然な毛流れが、色の変化をより鮮明に印象付ける。現代女性を解放するラフなロングスタイルが誕生。

CREAM BLEACH

CoBe

CLEAR

ORANGE

ICE PINK



マルチカラーを繊細に施したナチュラルで立体感があるボブ

## **Multicolor Bob** マルチカラーボブ

直線的なカットラインに揃え、厚みがあるボブベースに。衿足はタイトに。コーラル、オレンジをベースに、ハイライトはブリーチのみの黄味、ローライトはウォームベージュで。自然なツヤが出るオイルと軽い動きに最適なワックスで仕上げる。目指したのは、自然と肌に馴染む色の濃淡による動きの美しさ。

CREAM BLEACH

WBe

ORANGE

ICE CORAL

CLEAR



鮮烈なカラーとシルエットだからこそ、エレガントな佇まいにこだわりを

## エレガントシェイキングミディアム **Elegant Shaking Medium**

レイヤーを顔まわりに入れて、軽さや動きを大胆に出す。前髪を除く毛先をブリーチし、ピンクとアイスピンクで際立たせ、根もとと中間はベビーピンクで立体感と抜け感を出す。グラフィカルな色彩とフォルムが、モードな雰囲気を醸し出す。自由に揺れるような毛先の動きと斬新な色が華やぎを生む。

CREAM BLEACH

P

BaP

ICE PINK



イノセントなカールと色でつくる、新たなメンズスタイル

## **Platinum Soft Curl** プラチナソフトカール

クセを生かし、柔らかなカールが出るようトップからレイヤーカット。前髪と衿足はまっすぐに切り、シルエットを調整。カラーは全体をシルバーに。もみあげと衿足にポイントカラーとしてブルーをオン。カールの動きによって表情を変え、新感覚なアクセントに。洗練と新しさを打ち出すスタイルが完成。

WHITE SILVER

WHITE PURPLE

EB

CLEAR



— Strength Renewed From The Core —

# 未来の美しさのために 今からできること



## エイジングを楽しくする新発想ケア ポジティブに年を重ねるお手入れを

「ADENOVITAL」は、エイジングをあなた自身の魅力の更新だと考えます。  
丁寧に美しく年を重ねるには、早くから適切なメンテナンスが大切。  
髪がツヤやかなら10年後はもっと楽しい！

## 変化を感じ始めた髪に。 資生堂の「ADENOVITAL」を。

毛髪が生きいきすると、人生までも輝く。  
「ADENOVITAL」は、資生堂の先端テクノロジーを採用し、頭皮環境を整えながら一本一本の髪のハリ・コシをサポート。芯からしなやかに美しい髪へと導きます。香りは、果実の香りにユーカリなどのハーバルの爽やかさを合わせた明るく心弾むようなノート。この先のエイジングを見越したアプローチを提案します。



育毛エッセンス  
「スカルプ パワーショット」

将来を見据えた  
育毛ケアを、今から

Scalp



頭皮ノズルをあて全体的に塗布。  
その際、手で揉むようにマッサージするのもお勧め。  
「コアパワーライジングテクノロジー」を採用し、有効成分が頭皮の深層にアプローチ。  
発毛を促進し、健やかな髪を育みます。

サブミミック アデノバイタル スカルプ パワーショット (医薬部外品)  
販売名: AD スカルプエッセンス 120mL 7,200円 (税抜)



頭皮・髪用美容液  
「ボリュームセラム」

ハリ、コシ、  
ボリュームを  
呼び起こす



ボリュームを出したい箇所にボリュームセラムを吹かけ、手ぐしを入れながらドライヤーでセット。根もとからハリとコシを与え、ボリューム感のある仕上がりへ。ペタッとした前髪もふんわりと上げることができます。

サブミミック アデノバイタル ボリュームセラム  
販売名: AD ボリュームセラム 125mL 3,800円 (税抜)

Volume





濃淡カラーと遊びのあるバンゲが生む、都会派ツーブロック

アーバンツーブロック

## Urban Two Block

刈り上げとショートレイヤーからなるソフトなツーブロック。2種の濃淡のグリーンで、前髪からランダムに見え隠れするカラーを楽しむ。刈り上げのグラデーションも、あくまで穏やかに。全体にグリースをなじませ、毛先をランダムに動かすことでラフさとシックさが合わさった都会的なスタイルに。

CREAM  
BLEACH

EG

ICE  
LAVENDER

GREEN



DO BEAUTIFUL TOGETHER WITH BEAUTY CREATORS

SHISEIDO CO., LTD

PUBLISHER : CLAUDIA KIM / EDITOR IN CHIEF : HSIAO-LIN PAN / EDITORIAL STAFF : KAZUKO HIRAI

CREATIVE DIRECTION & ART DIRECTION : TAKESHI NAKANO / PHOTOGRAPHER : YUSUKE MIYAZAKI (SEPT) / VIDEOGRAPHER : TOMOTAKA HAYAKAWA /  
DESIGN : AYAKO HORII / HAIR : LIM - THE REMMY / MAKE UP : KAORI YOSHIDA / EDITOR : AYANA TAKEUCHI (P15-P16) / PHOTOGRAPHER : KAZUTAKA  
SHIMOMURA (P15-P16) / EDITOR (MOVIE) : KAZUKI KAWABATA / WRITER : AIKA KAWADA, KAEKO SHABANA (P3-P4), ITOI KURIYAMA (P5-P8)

PRODUCER : YURI MIZUTANI (SEPT) / PRODUCER ASSISTANT : AYANA TAKEUCHI